



節句は行事と関係する植物の名を冠して呼ばれる事があります。9月9日は重陽の節句ですが、『菊の節句』とも呼ばれます。この日に菊を生け、節句を御一緒にお祝いしましょう。

*菊は古代中国では『翁草（おきなぐさ）』『千代見草（ちよみぐさ）』などと言われ、邪気を払い長生きに効く薬用があると信じられていました。その影響で、日本では宮中や神社を中心に、菊の被綿（きせわた）や菊酒で節句を祝いました。

*平安時代、高価であった綿で、中国から薬用に伝来した菊を包み（被綿）、その綿に香りや露を移しとり、身体にあてて邪気を払い不老長寿を祈りました。

○日時・・・9月9日（日曜日）

午前の回：午前11時～1時間くらい

午後の回：午後1時～1時間くらい

各回当日先着5名です。缺を扱える年齢なら小学生でも参加可。

出来た作品は、お持ち帰り頂きます。

初めての方にも楽しんで頂けるように致します。

○場所・・・旧小坂家住宅書斎

○費用・・・無料

○道具・・・花材や缺など全てお貸し致します。

主催：カタクリの会